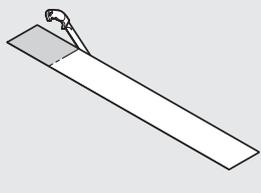


# 7.アクセントパネル(選択商品)

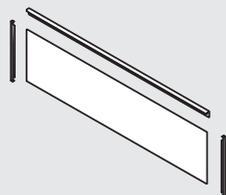
アクセントパネルなしの場合は  
P.53へ

## 1 アクセントパネル設置の準備



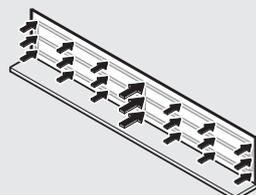
▶P.49

## 2 フレーム(アクセントパネル)の取り付け



▶P.51

## 3 アクセントパネルの取り付け



▶P.51

## 4 リモコンハンガー、手すり、ハンドグリップの取り付け

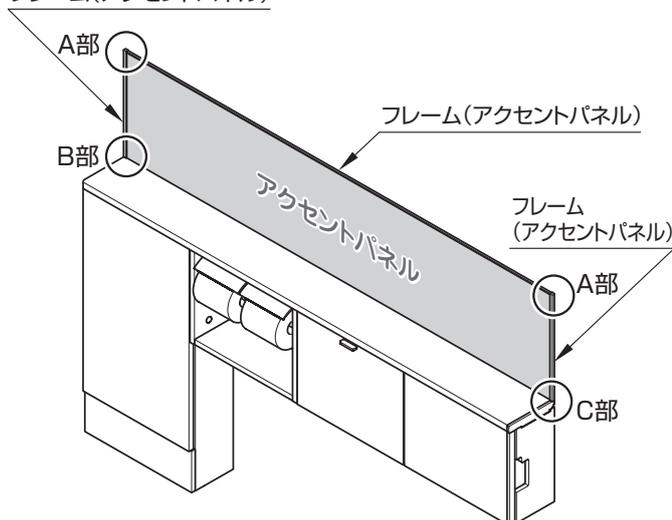


▶P.52

## アクセントパネル

### 完成イメージ① 全体

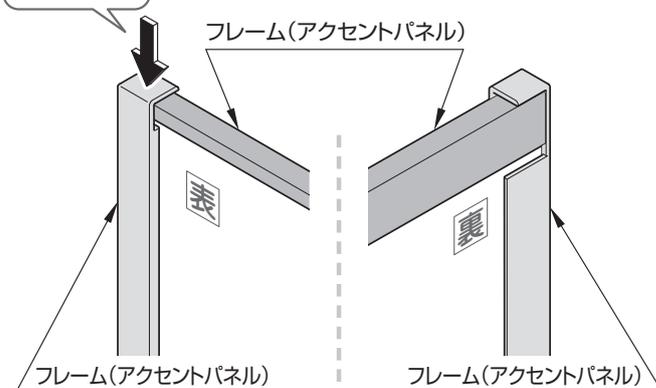
フレーム(アクセントパネル)



※図はハーフキャビネットの場合

### 完成イメージ② A部

突き当てる

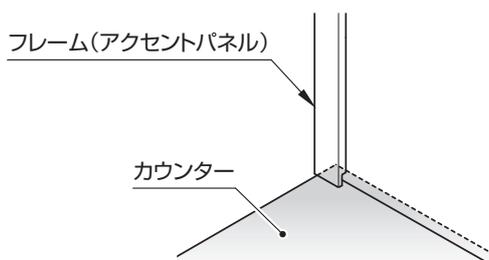


#### 注意

フレーム(アクセントパネル)は水平側が垂直側に飲み込まれること

### 完成イメージ③ B部

エプロン側



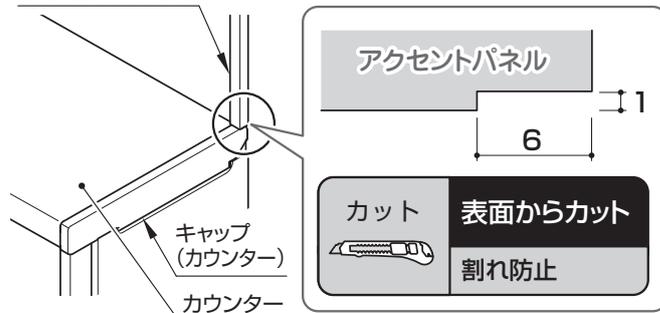
#### 注意

カウンター端面に垂直側のフレーム(アクセントパネル)外端をそろえる

### 完成イメージ④ C部

便器側

フレーム(アクセントパネル)

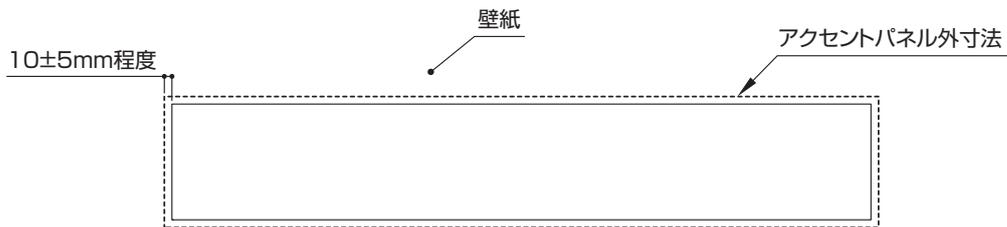


#### 注意

アクセントパネルとキャップ(カウンター)が干渉しないよう、アクセントパネルを切り欠き加工し、側面側に垂直側のフレーム(アクセントパネル)外端をそろえる

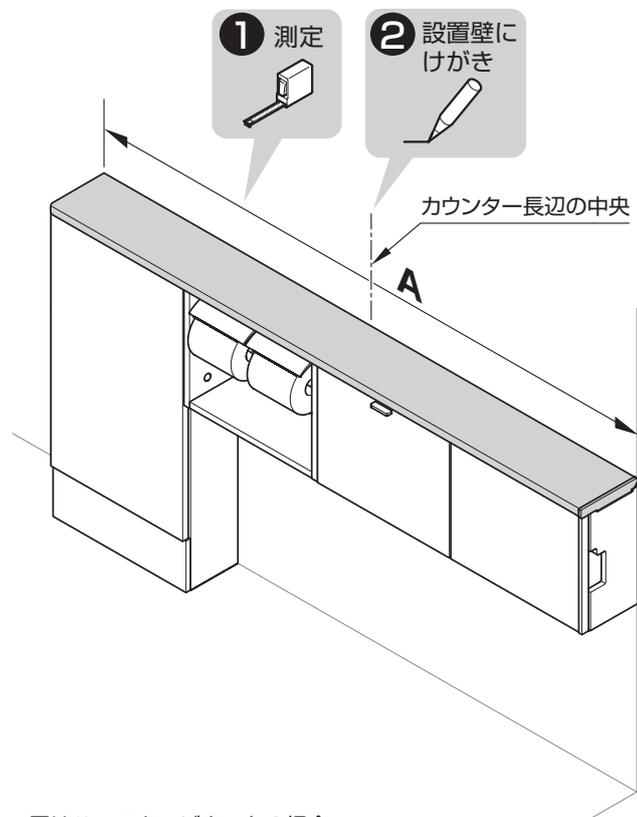
## 器具の取付前に

壁紙が既に張られている場合には、アクセントパネル外寸法より10±5mm程度内側の範囲をはがしてください。



# 1 アクセントパネル設置の準備

## ① カウンターの長辺長さを測定する

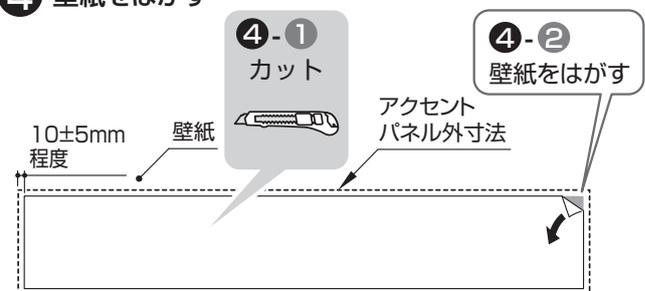


※図はハーフキャビネットの場合

## ③ アクセントパネルの長辺長さを計算する

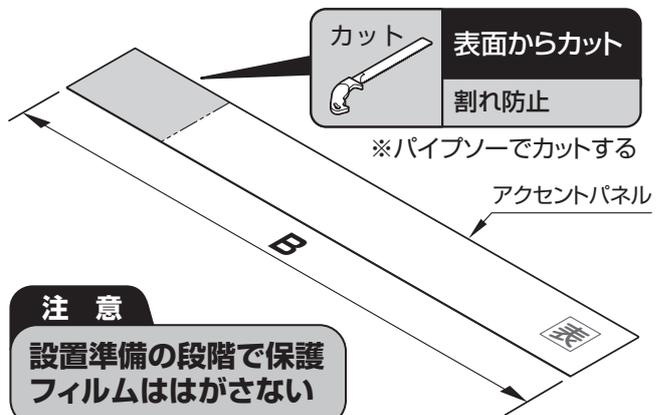
カウンター 長辺長さ A	規定寸法	アクセントパネル 長辺長さ B
	8	

## ④ 壁紙をはがす



※壁紙の裏打ち紙は可能な限りはがしてください。

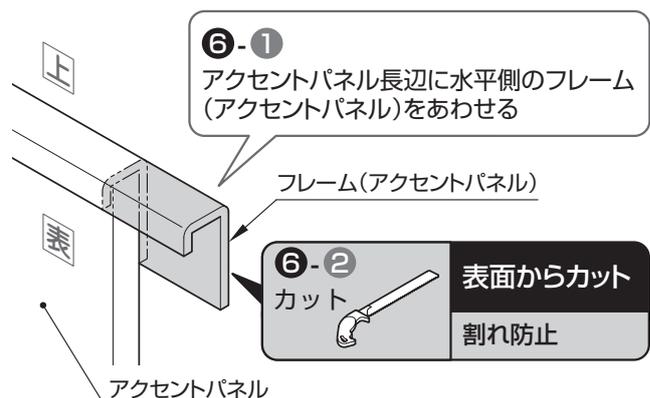
## ⑤ ③の長さにあわせて切断する



### 注意

設置準備の段階で保護フィルムははがさない

## ⑥ 水平側のフレーム(アクセントパネル)を切断する



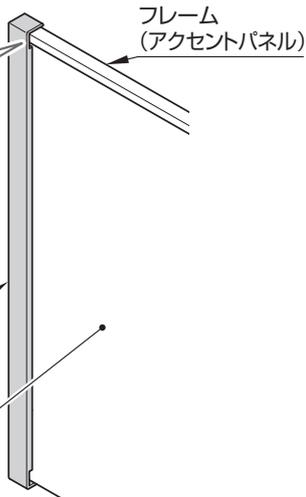
## 7 垂直側のフレーム(アクセントパネル)を切断する

### 7-1

アクセントパネル短辺に垂直側のフレーム(アクセントパネル)をあわせる

フレーム(アクセントパネル)

アクセントパネル



## カット位置

### 【左用の場合】

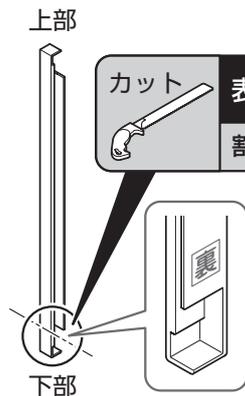
上部

カット

表面からカット

割れ防止

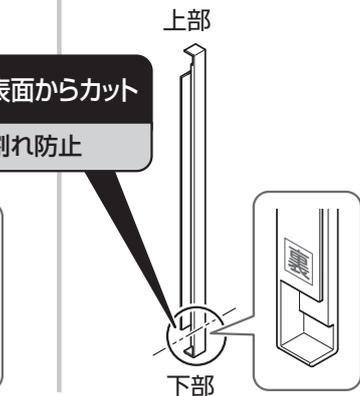
下部



### 【右用の場合】

上部

下部



### キャップ(カウンター)がない側

### 7-2 アクセントパネル下端より1mm短く切断する

フレーム(アクセントパネル)

カット

表面からカット

割れ防止

アクセントパネル

1



### キャップ(カウンター)がある側

### 7-2-1 アクセントパネル下辺より2mm短くカットする (キャップ(カウンター)との干渉を防ぐため)

フレーム(アクセントパネル)

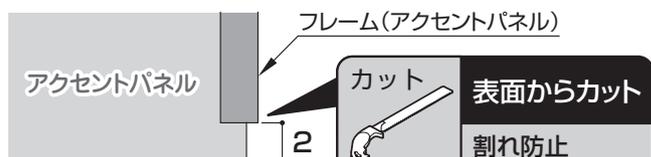
アクセントパネル

カット

表面からカット

割れ防止

2



### 7-2-2 アクセントパネルを1mm×6mmカットする (キャップ(カウンター)との干渉を防ぐため)

アクセントパネル

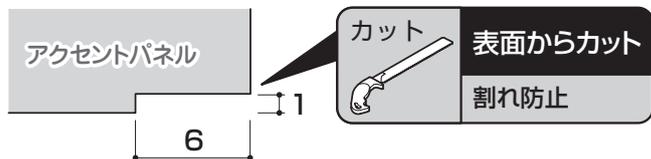
カット

表面からカット

割れ防止

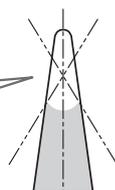
1

6



## 8 接着剤のノズル先端を切断する

ノズル先端を2方向からカットすると、接着剤の塗布量が一定になる



## 9 脱脂 → 両面テープ



切断後のアクセントパネル本体の全長/2

135

10

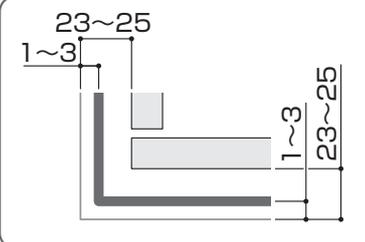


23~25

1~3

23~25

1~3



## 注意



必ず守る

両面テープは重ならないように張り付ける  
両面テープが重なるとアクセントパネルが壁から浮き、外れるおそれがあります

## 10

接着剤の高さが5~7mmになるよう塗布する

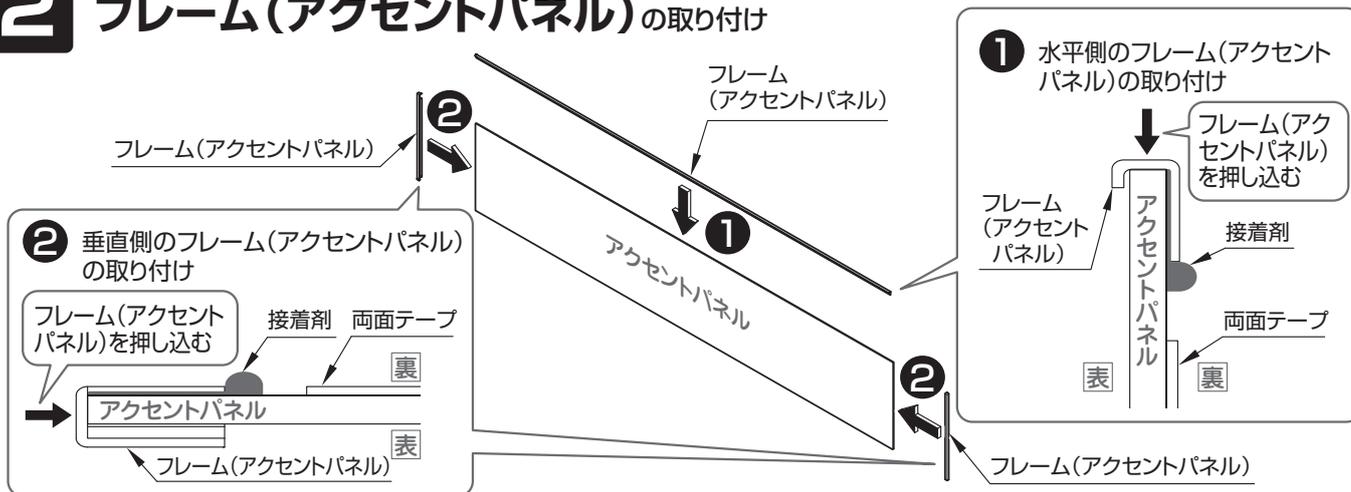
接着剤



5~7mm



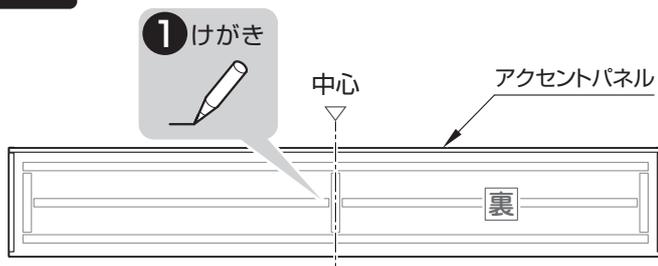
## 2 フレーム(アクセントパネル)の取り付け



### 注意

- ・フレーム(アクセントパネル)の押し込み後、接着剤の高さが5～7mmになっていない箇所は再度接着剤を塗布する
- ・接着剤が両面テープの上に乗らないようにする  
アクセントパネルが壁からはがれるおそれがあります。

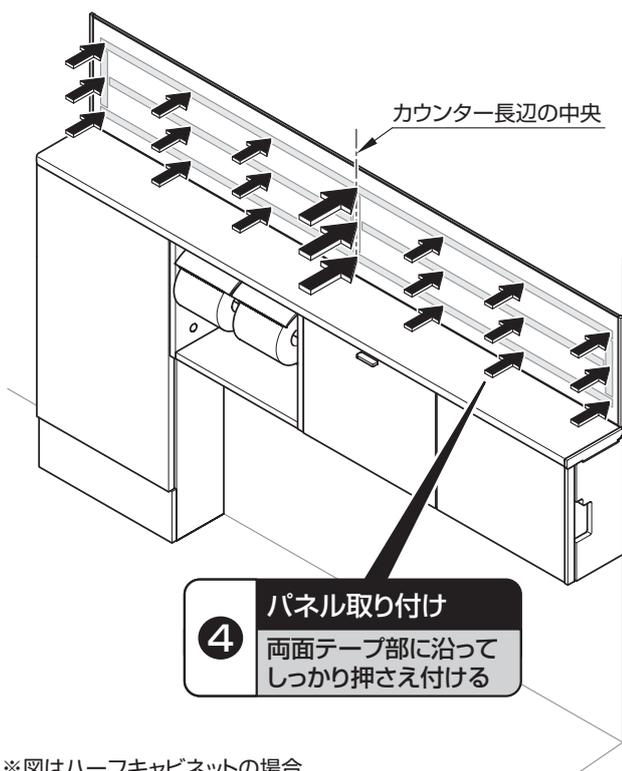
## 3 アクセントパネルの取り付け



### 2 建築壁面のほこりを除去する



### 3 1でけがいた線にアクセントパネル中心をあわせる

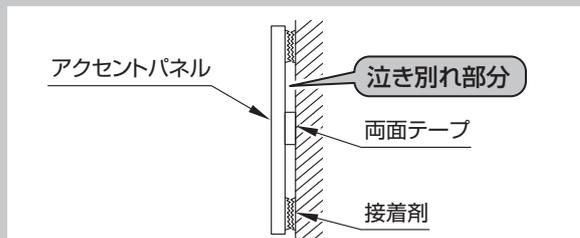


### 注意

- ・アクセントパネル中心と1でけがいた線を必ずあわせる(片側あわせしない)  
垂直側のフレーム(アクセントパネル)の両側(右側左側)で調整代が確保できず、垂直側のフレーム(アクセントパネル)と壁にすきまができる、または、垂直側のフレーム(アクセントパネル)とカウンター端が揃わないおそれがあります。

### ・接着剤部を押さない

接着剤の泣き別れによりアクセントパネルが壁からはがれるおそれがあります。



### ・接着剤塗布後、30分以内に張り付ける

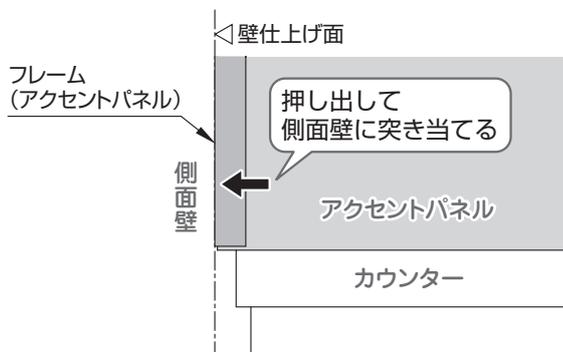
アクセントパネルが壁からはがれるおそれがあります。

※図はハーフキャビネットの場合

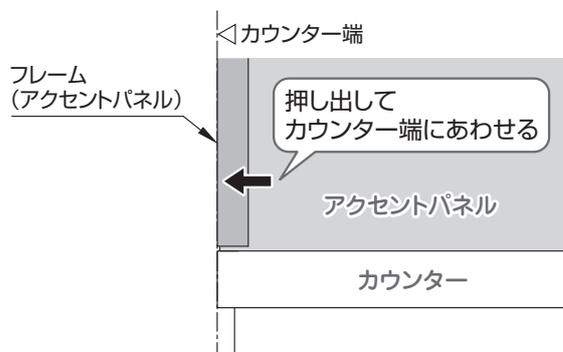
## 5 アクセントパネル表面の保護フィルムをはがす

## 6 垂直側のフレーム(アクセントパネル)を調整する

### 側面壁と接する場合



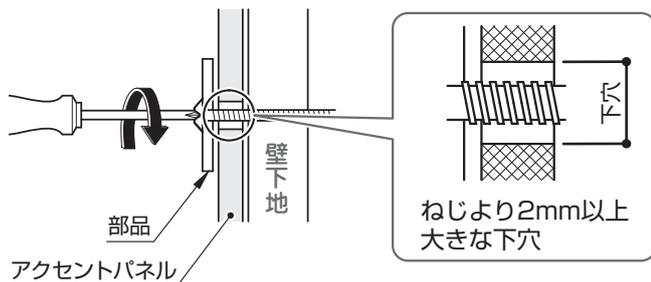
### 側面壁と接しない場合



## 7 フレーム(アクセントパネル)からはみ出した接着剤があればふき取る

# 4 リモコンハンガー、手すり、ハンドグリップの取り付け

## 1 リモコンハンガー、手すり、ハンドグリップ用の穴を開ける



### 注意

- 下穴は固定ねじ径より大きく開ける  
ねじ締め時にアクセントパネル表面にひびが入るおそれがあります。
- 下穴は壁下地まで貫通させない  
ねじがきかなくなります。

## 2 リモコンハンガー、手すり、ハンドグリップを取り付ける

### リモコンハンガー

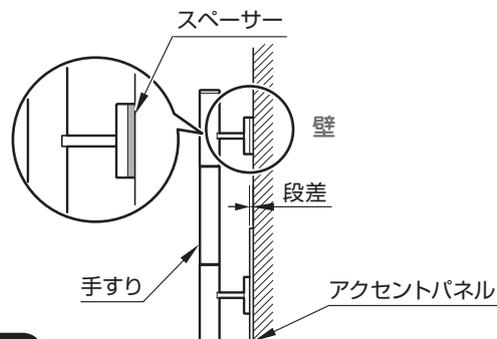
**参照** ウォシュレットの施工説明書を参照してください。

### 注意

**アクセントパネル内部にリモコン本体が収まるよう設置する**  
アクセントパネルをまたぐようにリモコン本体を設置すると、リモコン本体が外れるおそれがあります。

### 手すり

**参照** 手すり、スペーサーの施工説明書を参照してください。



### 注意

**段差を解消するため、スペーサーを必ず入れる**  
アクセントパネルの厚み分の段差が生じ、手すりが外れるおそれがあります。

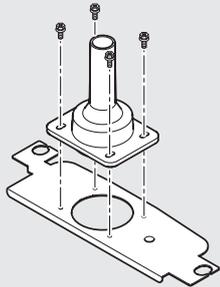
### ハンドグリップ

**参照** ハンドグリップの施工説明書を参照してください。

# 8.手洗器・水栓金具

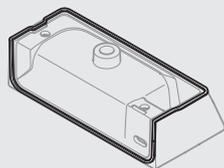
手洗器なしの場合はP.60へ

## 1 排水ソケットの組み付け



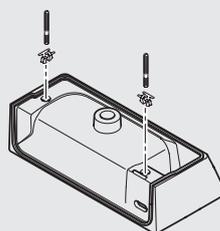
▶P.54

## 2 クッション材の張り付け



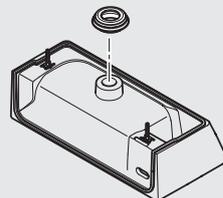
▶P.54

## 3 手洗器の組み立て



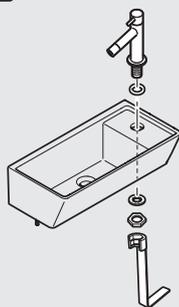
▶P.55

## 4 パッキン(排水口)の取り付け



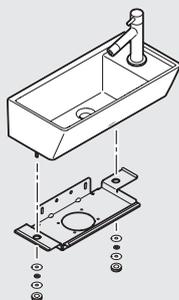
▶P.55

## 5 水栓金具の取り付け



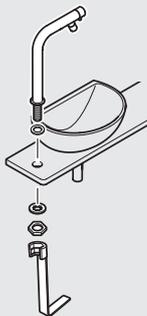
▶P.56

## 6 手洗器の取り付け



▶P.57

## 7 水栓金具の取り付け

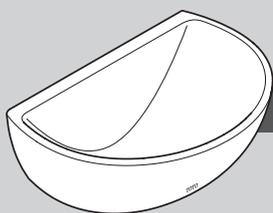


▶P.59

手洗器の種類と、手順を確認して施工してください。

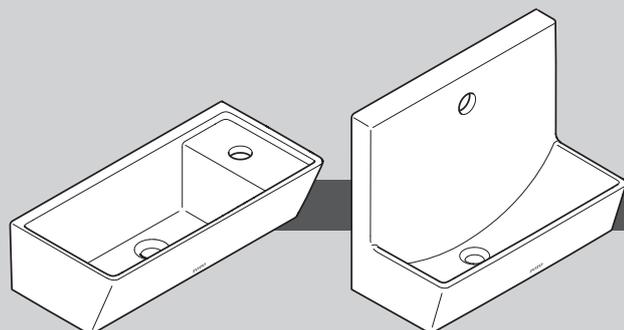
※手洗器の種類で手順が異なります。

### 手洗器、各手順について



ベッセルタイプ(丸形)の場合

1 ▶ 2 ▶ 3 ▶ 4 ▶ 6 ▶ 7



ベッセルタイプ(角形) / ハイバックタイプの場合

1 ▶ 2 ▶ 3 ▶ 4 ▶ 5 ▶ 6